

つるせ西だより



一人はみんなのために
みんなは一人のために

富士見市マスコットキャラクター「ふわっふー」

第108号(12月号) 2015.12.1

編集:鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行:富士見市立鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鷹馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

鶴瀬西地域の風景 108

地産・地消（関沢2）

木枯らし1号が吹いたあと、11月に入つてから立冬とは思えないおだやかな陽気が続きました。

住宅地の中に広がるなだらかな斜面の農地には、大根や白菜などが順調に育ち、畑の一角に植えられた色とりどりの菊の花が、初冬の日差しを受けて華やかに見えました。これから季節は、長ネギやホウレンソウ、ブロッコリー、里芋などの冬野菜が旬を迎え、農家は、年末に向け収穫・出荷作業で忙しくなります。

(撮影・文／川上喜久治編集委員)



10月31日、市内12カ所で一斉に総合防災訓練が実施されました。つるせ台小学校区では、9町会合同で避難訓練を実施後、東日本大震災で被災し、避難所運営に携わった気仙沼市教育委員会の伊東毅浩氏の講演会を行い、約630人が参加して防災の勉強をしました。



まらの話題

総合防災訓練実施



11月1日、恒例の「あきのなかよし公園まつり」が行われ、会場に溢れるばかりの参加者が、秋の一日をこどもみこしやあそびのコーナー、模擬店などで楽しみました。

第31回なかよし公園まつり

10月11日、市内の各小学校で地区体育祭が開催されました。関沢小学校体育館でも、雨天にもかかわらず大勢の方の参加で、各種目の競技が行われました。

町会対抗の綱引きでは、掛け声とともに力の入った勝負が繰り広げられました。

関沢小区地区体育祭 開催

